



JSME TOKAI STUDENT BRANCH NEWSLETTER

日本機械学会東海学生会ニュースレター No. 22

東海学生会担当幹事挨拶



豊橋技術科学大学
内山 直樹

東海学生会委員長挨拶



豊橋技術科学大学大学院 機械工学専攻
石井 涼

日本機械学会では、学生員の学会活動の活性化と親睦を目的として支部ごとに学生会が設けられ、多くの行事が企画運営されています。東海支部に設置された東海学生会でも、講演会、見学会、研究交流会、ソフトボール大会、卒業研究発表講演会などの行事を例年実施しています。

平成28年度は本ニュースレター4頁のように17校の会員校から総勢30名の運営委員が選出され、5月に開催された第1回学生会員校運営委員総会において、同頁の各行事の実施が検討されました。運営委員の皆さんには、これらの行事を前向きに検討いただき、心強く思います。

行事の計画・実施には、各会員校の顧問の先生方のご指導がもちろん不可欠ですが、学生の皆さんの自発的な取り組みを期待します。講演会や見学会を企画するという視点で自身の興味や関心ある分野を見つめ直し、顧問の先生方と相談され、提案ください。研究交流会、ソフトボール大会、卒業研究発表講演会においても、例年の取り組みに加え新しいアイデアを盛り込んでいただき、東海地域の機械系学生の学术交流と親睦に貢献ください。

東海地域はものづくり企業の集積地ですが、東海支部では、地域企業と機械系学生の求人求職を支援する「メカナビ東海」というサイトを提供していますので、ぜひ登録され活用ください。

本学会活動を通じて、将来ある皆さんが、歴史ある日本機械学会の諸先輩方のこれまでの貢献に感謝し、一層の発展を担う使命について考えるきっかけになればと思います。

この度、東海学生会委員長を担当することになりました。学生会を盛り上げていけますよう精一杯頑張りますので、一年間よろしくお願ひ致します。

東海学生会は、東海各県（愛知、岐阜、三重、静岡）に所在する17の大学および高等専門学校の学生が主体となって、学生のための様々な活動を行う集まりです。本年度の委員長校は豊橋技術科学大学であり、幹事校は名古屋工業大学、愛知工科大学、岐阜工業高等専門学校、三重大学、静岡大学です。

具体的な活動内容としましては、各分野でご活躍されている先生方が講師となって開かれる講演会、最先端の研究や技術に間近に触れることのできる企業・研究機関等の施設見学会、他の会員校と親睦を深めることのできるスポーツ大会、そして毎年3月に行われる卒業研究発表講演会などの運営・実施です。これらの活動に参加することで、機械工学の知識にとどまらない幅広い周辺分野の知識や産業界の動向を知ることができ、自身の視野の拡大や、普段あまり交流のない他大学の学生との親睦が図れることと存じます。

また、これらの活動の運営は学生が主体となって行われるため、運営委員一人一人の自発的で積極的な行動が必要です。学生会をより活発にし、メンバーが共に成長できますよう、学生員の皆様の活動への積極的な参加とご協力をよろしくお願ひ致します。

最後に、日頃から学生会の活動へのご協力をいただいております東海支部ならびに顧問の先生方に深く感謝いたしますとともに、今後ともご指導を賜りますようよろしくお願ひ致します。

第 47 回学生員卒業研究発表講演会

—Best Presentation Award—

平成27年度の第47回学生員卒業研究発表講演会における Best Presentation Award の受賞者は、次の3名の方々です。

- ・ 岡田 賢二 氏 (名城大学)
- ・ 三木 大輝 氏 (名城大学)
- ・ 中谷 英 氏 (愛知工業大学)

名城大学 岡田 賢二

この度は学生員卒業研究発表講演会にて、Best Presentation Award という大変名誉な賞を賜りましたことを深く御礼申し上げます。

今回の講演会への参加決定に際して、受賞を目標にこれまで一年間努力をして参りました。講演会への参加は初めてで非常に不安でしたが、松田先生や研究室の先輩方のご支援があり、これまで研究、スライド作り、発表練習を進めてきました。スライド作りでは、いかに相手に内容が伝わるかという点に重点を置き、文章を用いて説明するのではなく、図を使用することで視覚的に内容が伝わるよう工夫しました。また発表練習では、自分がスライドの方を向くのではなく、相手の方を向き説明するという点に重点を置きました。当日の発表で自分の力がすべて出せたかは分かりませんが、受賞という形で努力が実を結び、目標を達成できたことを大変うれしく思います。今後はこの受賞に満足することなく大学院で研究に励み、これからの講演会に向けて努力していく所存です。

最後にこのような素晴らしい賞を受賞できたのは、丁寧に指導して下さいました松田淳先生をはじめ、研究室の先輩方、また日本機械学会東海学生会関係者の皆様のご支援の賜物と存じます。この場をお借りして、皆様に心より御礼申し上げます。

名城大学 三木 大輝

この度の卒業研究発表講演会において、Best Presentation Award を受賞できたことを大変光栄に思います。

講演会への参加が決定した当初から、受賞を目指して、日々の研究に加え、プレゼンの作成や、発表練習を時間をかけて行ってきました。講演会では、限られた時間の中で自分の主張を相手に深く理解してもらうにはどのような発表を行えば良いか、また、どのようなスライド構成にすれば良いか、ということ意識して発表を行いました。特に今回の講演会には、私の専門とは異なる研究分野の方々が参加されると聞いたので、私の研究の背景と目的に重点を置いた発表を行うことで、初めて私の研究分野の話聞く方でも理解しやすいような、聴き手を意識した発表内容及び構成としました。自分の発表及び研究成果はまだ不十分



第 47 回学生員卒業研究発表講演会表彰式

な点が多く、十分満足できるものではありません。今後、進学する大学院では、講演会で学んだことを研究活動や学会発表に活かしていきたいと思っております。

最後になりますが、ご指導ご鞭撻賜りました大島成通准教授を始めとし研究室の皆様、そして講演会を主催して下さいました日本機械学会東海学生会関係者の皆様方に、深く感謝するとともに厚く御礼申し上げます。

愛知工業大学 中谷 英

この度は学生会卒業研究発表会にて、Best Presentation Award を受賞できたことを大変光栄に思います。

講演会の参加が決まったとき、私自身初めての学会への参加であり、自身の専門とは異なる研究分野の方々も参加されるとお聞きしたため、うまく発表できるか不安な面がありました。その反面、今回は本学での開催ということもあり、いい発表ができるようにしたいという思いもありました。そのため、教授や研究室の大学院生から有難い助言や指導を頂き、専門分野でない方々に対しても研究内容が伝わるように発表の構成を再考し、当日は自信を持って発表することができました。その結果、自身の一年間の研究の成果を受賞という明確な形として評価していただけたことは、今後の研究活動への大きな自信になりました。今後は大学院に進学し、今回の研究結果をさらに深めていけるよう精進していきたいと考えています。

最後になりますが、今回の講演会に際しご指導ご鞭撻賜りました戸伏教授をはじめとする研究室の皆様、また共同研究を行った松井准教授、武田講師とその研究室の皆様、そして講演会を主催して下さいました日本機械学会東海学生会関係者の皆様方に、深く感謝するとともに厚く御礼申し上げます。

第45回畠山杯争奪ソフトボール大会 第3回研究交流会

大同大学大学院 機械工学専攻
米山 峻平

平成27年10月31日(土)、大同大学第2滝春グラウンドで第45回畠山杯争奪ソフトボール大会が開催されました。大会当日の予定では午後2時開始で、午後5時には表彰式と懇親会を開始する予定でした。

そのため各試合1時間以内で勝敗を決める必要があります、原則5回で試合終了としました。また、試合開始40分経過後は新しいイニングには入らないでその回終了時点で勝敗を決定し、同点の場合は、ジャンケンにて勝敗を決定するというルールで試合を開始した。

幸い大会当日は晴天に恵まれ、参加校6校、77名で畠山杯争奪戦を行うことができました。どこの参加校もスムーズな試合展開にご協力いただき誠にありがとうございました。

各試合非常に白熱した接戦となり好ゲームが展開されました。特に優勝決定戦では、岐阜大学と名城大学の好試合となりました。

結果は、岐阜大学の優勝となりました。

参加いただいた皆様、顧問の先生方ありがとうございました。



第45回畠山杯争奪ソフトボール大会

畠山杯争奪戦ソフトボールと並行して、大同大学交流室にて学生交流会を開催、各研究室から研究成果のポスター発表が行われ、交流を深めることができました。

研究交流会は、懇親会会場のすぐ横であり、よい雰囲気の中で意見交換ができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。

今回、「メカナビ東海」と協調して大会を開催するように計画しましたが、時間的な制約が大きく「メカナビ東海」参加企業様からの参加がなく、懇親会に参加いただくだけとなりました。

最後にソフトボール大会及び交流会にご参加・ご協力頂いた各校の顧問の先生方をはじめ参加いただいた皆様、また急な参加依頼にも快く参加していただいた企業様に深く感謝いたします。今後もこのような大会や交流会を通じて、各校の交流がさらに深まり、東海学生会全体がより一層活性化していくことを期待します。

東海学生見学会

名古屋工業大学大学院 機能工学専攻
長谷部 皓大

平成27年10月29日(木)、株式会社デンソーの本社(愛知県刈谷市)および高棚製作所(愛知県安城市)を見学しました。

本社では、ギャラリーにてデンソーが製造している製品や技術が展示されており、デンソーが描く未来のクルマを実現するための自動車に関連した新たな技術や、バーコードリーダーや産業用ロボットなどの製造されていることを知らなかった広範囲な製品が展示されており、新たな発見ができる機会でした。

高棚製作所では、コンビネーションメータの生産工場を見学しました。本工場は大量生産に適した高度に自動化された生産ラインや、多品種・少量生産に適した組み立てシステムの様子を見ることができました。



高棚製作所での集合写真

また、生産工程で発生する不具合の対応策についての話もして頂きました。

普段の学校生活では目にすることのない工場内部の様子、工場内で働く人たちの役割や製品の生産方式について学ぶことができました。

日本機械学会東海学生会 平成 28 年度事業計画・日程

開催月日	行事・企画等名	担当校	開催場所
5月 14日	平成 28 年度第 1 回幹事校会・学生会員校運営委員総会および懇親会	豊橋技科大	大同大学
6月 18日	第 1 回顧問会	豊橋技科大	大同大学
6月 下旬	第 208 回講演会	中部大学	
7月 月上旬	第 209 回講演会	愛知工科大	
中旬	第 2 回幹事校会(E-mail 会議)	豊橋技科大	
8月 月上旬	Newsletter 発刊	豊橋技科大	
10月 月上旬	東海学生見学会	三重大学	
中旬	第 210 回講演会	岐阜高専	
下旬	第 3 回幹事校会(E-mail 会議)	豊橋技科大	
11月 月上旬	第 211 回講演会	鈴鹿高専	
11月 月上旬	第 46 回畠山杯争奪ソフトボール大会	岐阜大学	
中旬	第 4 回研究交流会	岐阜大学	
下旬	東海学生見学会	大同大学	
12月 月上旬	第 212 回講演会	沼津高専	
12月 中旬	第 2 回顧問会	豊橋技科大	
平成 29 年 1 月下旬	平成 28 年度第 2 回幹事校会・学生会員校運営委員総会および懇親会	豊橋技科大	
3月 13日	第 48 回卒業研究発表講演会	実行委員会	静岡大学

機械工学振興事業（メカライフの世界展）

前・後期	実施校	テーマ（開催日程は予定）
前期 1	愛知工業大	形状記憶材料のおもしろ体験と羽ばたき翼機の翼周りの流れ場の可視化 (7月 23 日, 24 日, 10 月 8 日, 9 日)
前期 2	岐阜高専	こんなところに機械工学(8 月 6 日)
前期 3	三重大学	機械工学の最先端を知ろう！(8 月 11 日)
前期 4	静岡理工科大	前後二輪駆動バイクの展示・走行(8 月上旬)
後期 1	豊田高専	自作ロボットの展示および実演(10 月 12 日, 13 日)
後期 2	豊橋技科学大	ロボットの展示・操縦体験・ロボコンの世界をのぞいてみよう！(10 月 11 日)
後期 3	沼津高専	空気の力を利用して動かそう！(11 月初旬)

東海学生会運営委員・顧問 名簿

会員校	運営委員	顧問	会員校	運営委員	顧問
愛知工科大	飯島 健一郎	大道 学	豊田工大	浦田 将志	小林 正和
愛知工業大	植木 一徳, 上村 大樹	武田 亘平	豊橋技科大	石井 涼, 野口 紘明	阪口 龍彦
岐阜高専	鹿野 隼平, 大野 宏尚	山田 実	名古屋工大	長谷部 皓大, 岸本 篤郎	長谷川 豊
岐阜大学	加藤 政宏, 吉田 一樹	今尾 茂樹	名古屋大学	岡島 正太郎, 久保田 直樹	長谷川 泰久
静岡大学	岩崎 祐樹, 窪田 駿	佐野 吉彦	沼津高専	善養寺 千裕, 牛山 健太	山中 仁
静岡理工科大	仙島 和成, 漆畑 嘉記	野崎 孝志	三重大学	伊藤 遼太, 北村 優季	吉川 高正
鈴鹿高専	紋田 浩気	南部 紘一郎	名城大学	鈴木 啓太, 岡田 賢二	松田 淳
大同大学	児玉 真幸, 米山 峻平	宮本 潤示	学生会担当幹事	内山 直樹	
中部大学	宇津野 利仁	安達 和彦	学生会担当商議員	松村 雄一	
豊田高専	服部 将士, 山内 悠	浅井 一仁	東海支部事務局	小松 真奈美, 丸山 昌子	